

地域別水道事業広域連携協議会 取組状況

※ 8 月に先行開催した北播磨ブロックでは、現在、外部アドバイザーから提示された検討課題（資料 2）を踏まえた協議が行われている。
（北播磨ブロック以外の 6 ブロックでも、順次開催しており、今後、外部アドバイザーから具体的な検討課題が提示される予定）

区分	ブロック（構成団体）	日程・場所	参加者	主な内容
総務省 人材ネット 事業を 活用	北播磨 （西脇市、加西市、加東市、多可町）	8/23、24、10/4 加西市役所	構成団体 16 名 外部アドバイザー 1 名、県事務局 5 名	<ul style="list-style-type: none"> ○ソフト面の連携協議 各市町の業務毎の委託状況、システムの導入状況などを確認 ○ハード面の連携協議 各市町の浄水場、配水池の立地状況、管路の布設状況などを確認 ○現地調査 市町境における高低差や双方の管路の接近状況などを確認 ○民間企業からの技術提案 （西播磨・但馬・丹波のみ） IoT 技術を活用したオートメーション化について、民間企業から条件不利地域の水道事業に対して提案 <p style="text-align: center;"></p> <p>当日の議論を踏まえて、後日、アドバイザーから具体的な広域連携案や各地域の将来像についての提案がある予定</p>
	中播磨 （姫路市、市川町、福崎町、神河町）	10/17、18 姫路市役所	構成団体 10 名 外部アドバイザー 1 名、県事務局 3 名	
	西播磨 （たつの市、赤穂市、宍粟市、太子町、上郡町、佐用町、西播磨水道企業団、播磨高原広域事務組合）	10/19、20 たつの市立新宮公民館	構成団体 23 名 外部アドバイザー 1 名、県事務局 5 名 民間企業 2 名	
	但馬 （豊岡市、養父市、朝来市、香美町、新温泉町）	10/25、26 養父市役所 養父庁舎	構成団体 14 名 外部アドバイザー 1 名、県事務局 4 名 民間企業 1 名	
	阪神北 （伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、猪名川町）	10/30、31 三田市役所	構成団体 17 名 外部アドバイザー 1 名、県事務局 6 名	
	丹波 （篠山市、丹波市）	11/1 丹波市役所 柏原支所	構成団体 9 名 外部アドバイザー 1 名、県事務局 4 名 民間企業 2 名	
	東播磨 （明石市、加古川市、三木市、高砂市、小野市、稲美町、播磨町）	（予定） 11/13、14 加古川市立勤労会館	（予定） 構成団体 28 名、神戸市 2 名 外部アドバイザー 1 名、県事務局 4 名	
既存の 検討会 を活用	神戸・阪神南 （神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、宝塚市、阪神水道企業団）	7/21 地域別協議会 阪神水道企業団 本庁舎	構成団体 16 名	<ul style="list-style-type: none"> ○ハード面 リスク対策を踏まえた最適な水源（浄水場）の再配置・集約化 ○ソフト面 職員構成・人材確保 ○水質検査共同化等 課題の共有・方向性の確認
		7/5 最適化研究会 阪神水道企業団 本庁舎	構成団体 24 名 ※ 研究会で設置しているワーキンググループは随時実施	
経営統合 済	淡路 （淡路広域水道企業団）	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 22 年 4 月に経営統合 ・現在、経営戦略を策定し、経営基盤の強化に取り組んでいる 		

